

推進委員ちば

Vol.386

2023.7.

千葉県交通安全活動推進センター



【船橋地域交通安全活動推進委員協議会の活動報告】

5月18日、船橋市立葛飾小学校正門前において、警察・関係団体と共に、新入学児童に対する街頭指導を実施し、安全な道路横断の方法と信号の見方について指導を行った。

令和5年夏の交通安全運動

期 間

7月10日(月)から7月19日(水)まで

スローガン

～ぺだるこぐ ぼくのあいぼう へるめっと～

運動重点

- 1 自転車のヘルメット着用と交通ルール遵守の徹底
- 2 飲酒運転や速度超過など悪質危険な運転の根絶
- 3 こどもや高齢者を始めとする歩行者の安全確保
- 4 全ての座席のシートベルトとチャイルドシートの正しい着用の徹底

推進委員協議会の活動

(活動報告から抜粋しました。)

千葉南



◆春の全国交通安全運動キャンペーン

5月12日、「イオンタウンおゆみ野」において、警察・関係団体と共に、利用客へチラシや啓発物資を配布して、交通事故の防止を呼び掛けた。

鎌ヶ谷



◆春の全国交通安全運動キャンペーン

5月12日、鎌ヶ谷スタジアムにおいて開催された「春の全国交通安全運動出動式」及びキャンペーンに参加して、交通事故の防止を呼び掛けた。

行徳



◆自転車安全利用キャンペーン

5月11日、南行徳駅前において、警察・関係団体と共に、自転車利用者へチラシや啓発物資を配布して、自転車事故の防止を呼び掛けた。

我孫子



◆春の全国交通安全運動キャンペーン

5月13日、「あびこショッピングプラザ」において、警察・関係団体と共に、利用客へチラシや啓発物資を配布して、交通事故の防止を呼び掛けた。

空港



◆街頭監視活動

春の全国交通安全運動期間中に、管内の主要交差点において、警察・関係団体と共に、街頭監視による交通事故防止活動を実施した。

銚子



◆自転車安全利用キャンペーン

5月17日、スーパー「カスミ」において、警察・関係団体と共に、利用客へチラシや啓発物資を配布して、交通事故の防止を呼び掛けた。



東
金

◆春の全国交通安全運動出動式

5月11日、道の駅みのりの郷東金にて開催された「春の全国交通安全運動出動式」及びキャンペーンに参加して、交通事故の防止を呼び掛けた。



山
武

◆春の全国交通安全運動出動式

5月11日、山武警察署において開催された「春の全国交通安全運動出動式」及びキャンペーンに参加して、交通事故の防止を呼び掛けた。



い
す
み

◆春の全国交通安全運動キャンペーン

5月12日、「岬ショッピングガーデン」において、警察・関係団体と協力し、利用客へチラシや啓発物資を配布して、交通事故の防止を呼び掛けた。



茂
原

◆交通安全教室の開催

5月2日、白子町立関小学校において、警察・関係団体と協力し、校庭に模擬道路を設置して、児童に正しい信号の見方と安全な渡り方を指導した。



市
原

◆自転車安全利用キャンペーン

5月19日、市原埠頭入口交差点において、警察・関係団体と協力し、自転車利用者へチラシや啓発物資を配布して、交通事故の防止を呼び掛けた。



勝
浦

◆春の全国交通安全運動キャンペーン

5月15日、「ベイシア勝浦店」前において、警察・関係団体と協力し、利用客へチラシや啓発物資を配布して、交通事故の防止を呼び掛けた。

5 月 末 現 在 の 交 通 事 故 発 生 状 況

(令和5年5月末)

◆ 県内の交通事故発生状況

区 分	総 数	前 年 比
発 生 件 数	5,343	+173
死 者 数	48(48)	-3(-3)
負 傷 者 数	6,400	+215

※ 死者数欄の()内は発生件数を示す。

◆ 死者数の多い都道府県

順 位	区 分	死 者 数	前 年 比
1	大 阪	72	+ 1 8
2	愛 知	63	+ 5
3	千 葉	48	- 3
4	神 奈 川	44	- 1
4	東 京	44	- 5
6	福 岡	40	+ 1 7
7	兵 庫	39	- 4
7	埼 玉	39	- 8
9	茨 城	38	+ 7
10	北 海 道	33	- 5

○全国の死者数 1,006人
(前年比 +39人、+4.0%)

◆ 死亡事故の特徴

1 事故類型別発生状況

○ 事故類型別では、車両対歩行者が20件(41.7%)、車両相互が15件(31.3%)、車両単独が13件(27.1%)である。(車両相互には、自転車関連事故3件が含まれている。)

2 昼夜間別発生状況

○ 昼夜別では、昼間が27件(56.3%)、夜間が21件(43.8%)である。
○ 昼間の類型別では、車両相互が12件(44.4%)、車両対歩行者が11件(40.7%)、車両単独が4件(14.8%)、また夜間の類型別では、車両対歩行者及び車両単独がそれぞれ9件(42.9%)、車両相互が3件(14.3%)である。

3 年齢層別死者数

○ 高齢者が23人(47.9%)と最も多く、次いで50歳代が12人(25.0%)、30歳代及び40歳代がそれぞれ5人(10.4%)、若者その他が2人(4.2%)、25歳～29歳が1人(2.1%)である。

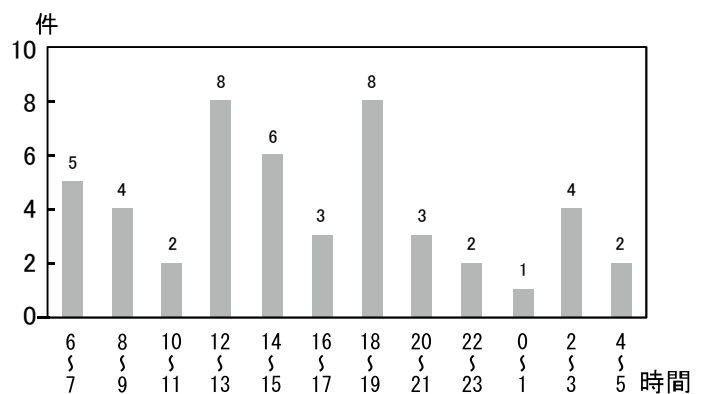
4 状態別死者数

○ 歩行中死者が20人(41.7%)と最も多く、次いで四輪乗車中死者が13人(27.1%)、二輪乗車中死者が11人(22.9%)、自転車乗用中死者が4人(8.3%)である。
○ 四輪乗車中死者のうちシートベルト非着用者は5人(38.5%)である。

5 法令違反別発生状況

○ 運転操作不適が13件(27.1%)、安全不確認が12件(25.0%)、前方不注意が11件(22.9%)、動静不注視が3件(6.3%)、歩行者妨害が2件(4.2%)、信号無視、速度超過及び一時停止がそれぞれ1件(2.1%)、その他の違反が4件(8.3%)である。

6 時間別死亡事故発生状況



発 行 公 益 財 団 法 人 千 葉 県 交 通 安 全 協 会 千 葉 県 交 通 安 全 活 動 推 進 セ ン タ ー ホ ー ム ペ ー ジ ア ド レ ス https://www.chiba-ankyo.or.jp		〒261-0025 千 葉 市 美 浜 区 浜 田 2 丁 目 1 番 地 千 葉 県 警 察 本 部 交 通 部 運 転 免 許 本 部 内 T E L 0 4 3 - 2 7 1 - 8 4 8 1
---------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------	-------------------------------------------------------------------------------------	-------------------------------------------------------------------------------------------------------------